

組込用 WiMAX モジュール
無線 LAN アクセスポイント搭載モデル『AME610』、
非搭載モデル『AME600』を発売

アイ・ティー・シーネットワーク株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：寺本 一三）は2013年3月12日より、組込用 WiMAX(*1)モジュールで無線 LAN アクセスポイント搭載の『AME610』と非搭載の『AME600』の2モデルを発売します。

自動販売機を始めとした各種機器に通信機能を持たせ、離れた場所からリアルタイムにデータを収集する M2M(*2)コミュニケーションを、業務効率化の手段として活用する動きが広がりを見せています。当社はこの度、WiMAX 通信が可能となる組込用 WiMAX モジュールを開発しました。

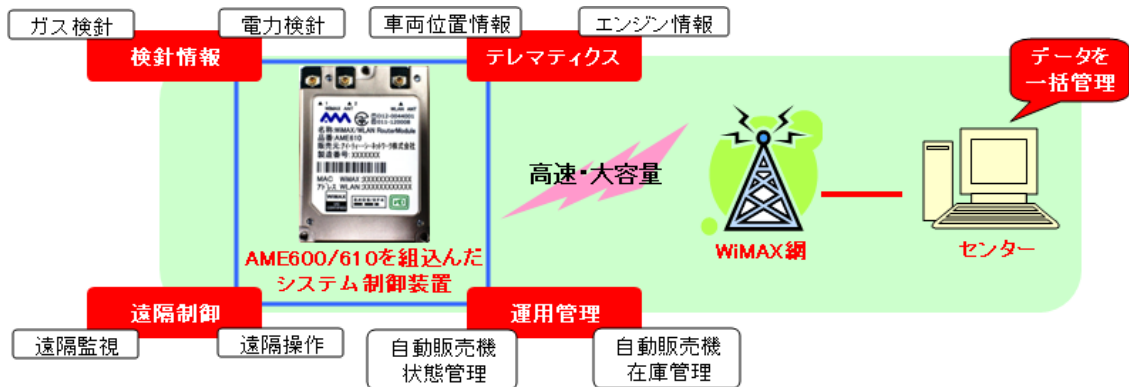


組込用 WiMAX モジュール 『AME610/600』

◆ 『AME610/600』の概要

『AME610/600』を機器に組み込むことにより、高速・大容量の WiMAX を利用することが可能になります。これにより、ファイル送受信、テレマティクス(*3)、運用管理、遠隔監視、遠隔操作(制御)、セキュリティ業務などに効果を発揮します。『AME610/600』は、屋内外問わず設置されている機器に搭載できるよう環境性能が強化されています。さらに『AME610』は無線 LAN アクセスポイントを搭載しており、周辺の無線 LAN 搭載機器のインターネット接続を可能とします。

2013年3月に販売を開始し、初年度は販売台数10万台を目指し、次年度以降は30万台を見込んでいます。



◆本モジュールの特長

- ・高い環境性能に対応
動作温度範囲：-30℃~+85℃
- ・無線 LAN アクセスポイント搭載モデル『AME610』と非搭載モデル『AME600』の 2 モデル
- ・OMA-DM(*4)対応

◆主な仕様

- ・無線通信規格：IEEE802.16e (モバイル WiMAX), IEEE802.11 b/g/n
- ・周波数帯・帯域幅：(WiMAX)2,582~2,592MHz, 2,595~2,625MHz, 10MHz
(無線 LAN)2,402~2,482MHz
- ・最大送信出力：+23dBm
- ・アンテナ端子：UFL コネクタ×3 (1Tx 2Rx)
- ・電源電圧・電流：+3.6~4.2V, 最大 550mA 以内
- ・寸法：37×50×5.3mm
- ・重さ：16g
- ・使用温度範囲：-30℃~+85℃
- ・保存温度範囲：-40℃~+85℃

※詳細はこちらをご覧ください。 http://itcn-m2m.jp/product/ame_610-600.html

*1 WiMAX…高速・大容量のワイヤレスブロードバンド通信の方式の 1 つで、UQ コミュニケーションズ株式会社が提供する UQ WiMAX などのサービスがある。

*2 M2M…ネットワークに繋がれた機器が相互に情報交換し、自動的に最適な制御を行うシステム・仕組。

*3 テレマティクス…自動車などの移動体に通信システムを組み合わせたサービスを提供することの総称で、主に自動車、輸送車両へのサービス提供に利用。

*4 OMA-DM…無線経由で加入者情報を書き込むデバイス管理機能のこと。

・ WiMAX は、米国 WiMAX Forum の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

◆アイ・ティー・シーネットワーク株式会社 概要

本社所在地：〒150-6026

東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー26F

設立：1997年8月

資本金：2,778百万円

従業員：4,443名（2012年12月31日現在）

代表者：代表取締役社長 寺本 一三

事業内容：携帯電話の卸売・販売及び携帯電話を利用したソリューションサービスの提供

TEL：03-5739-3700（代表）

URL：<http://www.itcnetwork.co.jp>

◆お問い合わせ先

アイ・ティー・シーネットワーク株式会社

法人営業第六部 ビジネスソリューション営業課

所在地：〒105-0023

東京都港区芝浦 1-12-3 Daiwa 芝浦ビル 3F

TEL：03-5484-5867

FAX：03-5484-5884